

# 厚生労働科学研究成果発表シンポジウム

USTアカウント00	USTアカウント01	USTアカウント02	USTアカウント03	番組構成 USTアカウント04	USTアカウント05	USTアカウント06	USTアカウント07	USTアカウント08	時間～
番組名：レギュラー発表	全2番組	全2番組	全2番組	全2番組	全2番組	全2番組	全2番組	全2番組	9:55
ビデオ01									10:00
									10:05
									10:10
									10:15
									10:20
									10:25
									10:30
									10:35
									10:40
									10:45
									10:50
									10:55
									11:00
ビデオ01	注意事項アナウンス終了後 録画を開始	注意事項アナウンス終了後 録画を開始	注意事項アナウンス終了後 録画を開始	注意事項アナウンス終了後 録画を開始	注意事項アナウンス終了後 録画を開始	注意事項アナウンス終了後 録画を開始	注意事項アナウンス終了後 録画を開始	注意事項アナウンス終了後 録画を開始	11:05
ビデオ02									11:10
ビデオ03									11:15
ビデオ04									11:20
ビデオ05									11:25
ビデオ06									11:30
ビデオ07									11:35
ビデオ08									11:40
total v.									11:45
	番組名：ハネル発表1	番組名：ハネル発表2	番組名：ハネル発表3	番組名：ハネル発表4	番組名：ハネル発表5	番組名：ハネル発表6	番組名：ハネル発表7	番組名：ハネル発表8	11:50
									11:55
									12:00
									12:05
									12:10
									12:15
									12:20
									12:25
	各ポスター発表 最大で12時30分まで延長可能 ※TW質問、及び講師次第								12:30
	システムメンテナンス時間 ポスター張り替え作業時間								12:35
									12:40
									12:45
									12:50
									12:55
									13:00
									13:05
									13:10
									13:15
									13:20
	13:25								
	13:30								
	13:35								
	13:40								
	13:45								
	13:50								
	13:55								
番組名：レギュラー発表									14:00
ビデオ03									14:05
									14:10
									14:15
									14:20
									14:25
									14:30
									14:35
									14:40
									14:45
									14:50
									14:55
									15:00
									15:05
									15:10
									15:15
									15:20
									15:25
									15:30
									15:35
									15:40
									15:45
									15:50
									15:55
									16:00
									16:05
									16:10
									16:15
									16:20
									16:25
									16:30
									16:35
									16:40
									16:45
									16:50
									16:55
									17:00
									17:05
									17:10
									17:15
									17:20
									17:25
									17:30
									17:35
									17:40
									17:45
									17:50
									17:55
									18:00
									18:05
									18:10
									18:15
									18:20
									18:25
									18:30
									18:35
									18:40

# 厚生労働科学研究成果発表シンポジウム

## USTREAM アカウント情報

名前 [REDACTED]

苗字 [REDACTED]

ユーザ名 [REDACTED]

パスワード [REDACTED]

メールアドレス [REDACTED]

上記 \*\* は、00～08 の数字が入る。

全部で9アカウントを作成

シンポジウム会場は 00 を使用

ポスターセッションは 01～08 を使用

gmail アカウント (念のため USTREAM アカウント登録用に、それぞれアドレスを取得)

メールアドレス [REDACTED]

名前 [REDACTED]

苗字 [REDACTED]

パスワード [REDACTED]

秘密の質問 [REDACTED]

上記 \*\* は、00～08 の数字が入る。

全部で9アカウントを作成

# 厚生労働科学研究成果発表シンポジウム

ライブ配信について

●シンポジウム会場 ※ UST アカウント 1 つに対し、4 番組

番組名 1：レギュラー発表

番組名 2：ショートプレゼンテーション午前の部

番組名 3：ショートプレゼンテーション午後の部

番組名 4：パネルディスカッション

上記 4 番組共通

カテゴリ：イベント～その他

番組タグ：シンポジウム

番組について：※下記それぞれに設定

レギュラー発表

厚生労働科学研究 成果発表シンポジウム 2010 年 10 月 23 日（土曜日）9:50～18:30 イベントサイトは下記まで！

<http://www.niph.go.jp/symposium2010/>

ショートプレゼンテーション午前の部

厚生労働科学研究 成果発表シンポジウム 2010 年 10 月 23 日（土曜日）9:50～18:30 イベントサイトは下記まで！

<http://www.niph.go.jp/symposium2010/>

ショートプレゼンテーション午後の部

厚生労働科学研究 成果発表シンポジウム 2010 年 10 月 23 日（土曜日）9:50～18:30 イベントサイトは下記まで！

<http://www.niph.go.jp/symposium2010/>

パネルディスカッション

厚生労働科学研究 成果発表シンポジウム 2010 年 10 月 23 日（土曜日）9:50～18:30 イベントサイトは下記まで！

<http://www.niph.go.jp/symposium2010/>

●ポスター会場 ※ UST アカウント 1 つに対し、2 番組

番組名 1：ポスター発表\*\*（\*\*は 01 から 08 までの数字）

番組名 2：ポスター発表\*\*（\*\*は 09 から 16 までの数字）

上記 16 番組共通

カテゴリ：イベント～その他

番組タグ：シンポジウム

番組について：それぞれに概要を記載

録画／保存 ルール

各番組毎保存毎に

タイトル：01～

概要：01～

タグ：01～

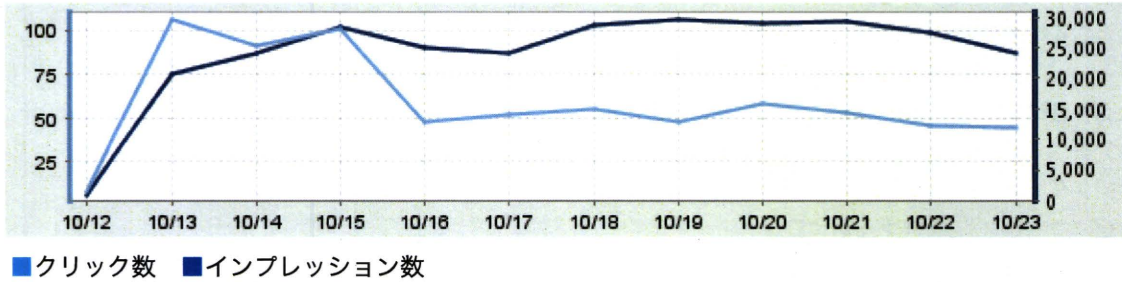
番号をつけて保存。

# 厚生労働科学研究成果発表シンポジウム

## レポート1

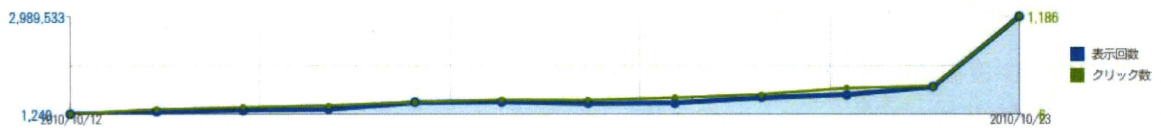
### ●リスティング広告 結果

#### Yahoo リスティング



インプレッション数	クリック率	クリック数	CPC	コスト
291,283	0.24	710	178	126239

#### Google アドワーズ



表示回数	クリック率	クリック数	平均クリック単価	コスト
6,595,461	0.05%	3,048	115	349,994

# 厚生労働科学研究成果発表シンポジウム

## レポート2

### ●受付対応

来場者数

分 類	人 数
21'厚生科研費研究代表者	28
一般参加者	34
報道関係	7
関係者（厚生労働省、科学院）	32
計	101

受付者（厚生省職員、科学院職員除く。）の名札受付時間及び返却時間

21'厚生科研費研究代表者		
NO	受付時間	返却時間
1	9:30	18:30
2	9:30	15:50
3	9:30	15:50
4	9:30	18:30
5	9:30	11:45
6	9:30	13:20
7	9:40	18:30
8	9:40	11:50
9	9:50	17:20
10	9:50	16:45
11	10:00	11:35
12	10:00	11:35
13	10:00	15:00
14	10:20	18:30
15	10:20	18:30
16	11:15	18:30
17	11:30	12:45
18	12:10	18:30
19	12:50	18:30
20	13:20	15:30
21	13:20	15:30
22	13:40	18:30
23	13:50	18:10
24	14:00	16:20
25	14:00	16:20
26	14:00	18:30
27	14:30	15:05
28	15:10	18:30

一般参加者		
NO	受付時間	返却時間
1	9:08	18:30
2	9:11	16:15
3	9:15	12:45
4	9:26	12:15
5	9:34	14:55
6	9:50	12:00
7	9:50	14:55
8	9:50	11:50
9	10:05	15:00
10	10:07	18:30
11	10:25	11:02
12	10:25	11:02
13	10:32	11:00
14	10:32	11:00
15	10:35	12:00
16	10:49	12:00
17	10:49	11:20
18	10:49	11:20
19	11:10	12:15
20	11:15	16:05
21	11:15	16:05
22	11:25	12:00
23	12:40	17:20
24	13:45	14:30
25	13:45	14:30
26	13:48	17:20
27	15:00	16:45
28	15:00	16:15
29	15:15	18:30
30	15:35	17:40
31	15:55	17:20
32	15:55	18:30
33	16:45	18:30
34	16:45	18:10

報道関係		
NO	受付時間	返却時間
1	9:22	18:30
2	9:34	18:30
3	9:40	17:50
4	9:59	14:10
5	12:10	17:20
6	13:20	17:20
7	14:35	18:30

# 厚生労働科学研究成果発表シンポジウム

## レポート3

### ●会場参加人数

時間	タイトル	参加人数
9:30	開場	
9:55	開催ご挨拶	
10:00～	レギュラー発表：Ⅰ. 行政政策 「喘息児における新型インフルエンザの緊急調査と対応」	60
10:30～	レギュラー発表：Ⅱ. 厚生科学基盤 「医学研究における実験動物」	63
11:00～	各ショートプレゼンテーション～ポスター発表 下記8項目	58
12:00～12:30	1：次世代育成支援政策における産後育児支援体制の評価に関する研究	29
8演題同時進行	2：生まれる前の胎児を子宮内で治す新しい手術システム	
	3：筋ジストロフィーに対するエクソン・スキップ治療	
	4：ライフステージに応じた広汎性発達障害者に対する支援	
	5：薬剤耐性HIVの発生機序とその制御方法に関する研究	
	6：細胞内輸送機能の低下とアルツハイマー病との関係	
	7：大型建設機械の不安定性と転倒防止のための安全要件	
	8：経鼻インフルエンザワクチンの臨床応用をめざして	
12:30～14:00	休憩 ※院内にお食事をご提供している施設等はありません。ご注意ください。	
14:00～	レギュラー発表：Ⅲ. 疾病・障害対策 「子宮頸がん予防のための次世代HPVワクチンの開発」	61
14:30～	レギュラー発表：Ⅳ. 健康安全確保総合 「皮膚・排泄ケア認定看護師による高度創傷管理技術を用いた重症褥瘡発生の防止に関する研究」	60
15:00～	各ショートプレゼンテーション～ポスター発表 下記8項目	54
16:00～16:30	1：国民を代表する集団の追跡調査の成果と予防対策への適応:NIPPON DATA80/90	31
8演題同時進行	2：Duchenne型筋ジストロフィーのエクソンスキップ治療	
	3：小児患者に対する医薬品の適正使用に関する研究	
	4：糖尿病患者に対する生活習慣療法を中心とした治療の効果	
	5：新しい聴覚器機：人工聴覚上皮の開発	
	6：クリオピリン関連周期熱症候群に対する診療基盤形成	
	7：関節リウマチの寛解導入療法体系化に関する研究	
	8：飲料水の水質リスク管理に関する統合的研究	
15:30～15:45	休憩	
16:45～	レギュラー発表：Ⅴ. 戦略研究 「糖尿病予防のための戦略研究—その計画・経過・結果—」	53
17:15～	パネルディスカッション 「目的志向型研究としての厚生科学研究と成果発表のあり方」	48

# 厚生労働科学研究成果発表シンポジウム

## レポート4

### ●番組視聴者数

番組名	ユニーク視聴者数	総視聴時間		平均視聴時間	
レギュラー発表	218	96 時間	10 分	26.5 分	
ショートプレゼンテーション午前の部	78	28 時間	23 分	21.8 分	
ポスター発表01	19	1 時間	55 分	6.1 分	
ポスター発表02	18	2 時間	12 分	7.3 分	
ポスター発表03	11	1 時間	55 分	10.5 分	
ポスター発表04	11	1 時間	21 分	7.4 分	
ポスター発表05	13	1 時間	10 分	5.4 分	
ポスター発表06	15	2 時間	35 分	10.3 分	
ポスター発表07	12	1 時間	33 分	7.8 分	
ポスター発表08	12	1 時間	22 分	6.8 分	
ショートプレゼンテーション午後の部	62	29 時間	34 分	28.6 分	
ポスター発表09	25	2 時間	44 分	6.6 分	
ポスター発表10	20	2 時間	51 分	8.6 分	
ポスター発表11	17	3 時間	7 分	11.0 分	
ポスター発表12	22	5 時間	20 分	14.5 分	
ポスター発表13	17	1 時間	32 分	5.4 分	
ポスター発表14	データ取得できず	4 時間	9 分	- 分	
ポスター発表15	16	2 時間	14 分	8.4 分	
ポスター発表16	22	3 時間	42 分	10.1 分	
パネルディスカッション	データ取得できず	35 時間	57 分	- 分	

※ USTの不具合と思えるがポスター発表14とパネルディスカッションのユニーク視聴者数が表示されない。

# 厚生労働科学研究成果発表シンポジウム

当日スタッフ 緊急連絡先 一覧 (敬称略)

イベント統括：国立保健医療科学院 研究情報センター 情報評価室 室長 奥村 貴史

部門責任者及びスタッフ

●受付担当：国立保健医療科学院 総務部総務課庶務係 吉田 正和

●誘導担当：講師誘導担当：国立保健医療科学院 総務部総務課 課長補佐 郡 正彦

●シンポジウム会場

統括：株式会社パワープレイ 横山 勇

映像技術：株式会社 Radix 沢田大介 他2名

進行ディレクター：株式会社 AG 小林 毅 他アシスタント1名

●ポスター発表会場

統括：株式会社パワープレイ 兵頭美緒

配信サポート：2名

備考

急病患者等は受付担当へ。その他の緊急事態も受付担当へ。

ネットワークの不具合を察知、発見した場合はイベント統括 奥村へ。

国立保健医療科学院 総務課

TEL: 048-458-6111 (代表)



# 厚生労働科学研究成果発表シンポジウム

## 備品一覧

品名/品目	規格/摘要	個数	単位	備考	所有	返却
8 port スイッチングハブ		2	台	ポスター会場設営用	奥村	✓
5 port スイッチングハブ	Corega SW05GTX	3	台	ポスター会場設営用	奥村	✓
LANケーブル (長)		5	本	ポスター会場設営用	奥村	✓
LANケーブル (中)		10	本	ポスター会場設営用	奥村	✓
NEC ノートPC (本体)	PC-VY18AWZE1	1	台	モニタ用PC	教務	✓
NEC ノートPC (ACアダプタ)		1	台	モニタ用PC	教務	✓
NEC ノートPC (本体)	PC-VY18AWZE1	10	台	ポスター用PC	教務	✓
NEC ノートPC (ACアダプタ)		10	台	ポスター用PC	教務	✓
USBマウス(黒)		10	台	ポスター用PC	教務	✓
USB Webカメラ	Loas MCM-15BK	10	台	ポスター用PC	奥村	✓
ピンマイク		10	台	ポスター用PC	奥村	✓
LANケーブル (短)		10	本	ポスター用PC	奥村	✓
設置用机		10	台	ポスター用PC	教務	✓
Sony Handycam		1	式	メイン会場用	センター	✓
三脚		1	台	メイン会場用	センター	✓
LANケーブル (長)		2	本	メイン会場用	奥村	✓
ポスター用パネル		8	組		総務	✓
印刷済みポスター		16	枚		奥村	✓
スポーツタイマー		1	台	メイン会場用	総務	✓
養生テープ	寺岡製作所 P-カットテープ No.4140	4	本		奥村	✓
ベルトパーテーション		6	本		総務	✓
画紙		2	箱		センター	✓
ACタップ		4	台		奥村	✓
単3電池		10	本	マイク用	センター	✓
ポスター会場 照明		2	台	ポスター会場設営用	総務	✓
誘導サイン&イーゼル	A3サイズ&木製イーゼル	3	台	1F~2F 誘導用	PP横山	✓
ACTAP	1m~3mタイプ	4	本	ポスター発表用	PP横山	✓
シンポジウム会場 カメラ及びスイッチャ		1	台	メイン会場用	radix沢田	✓
音響ミキサー		1	式	メイン会場用	radix沢田	✓
録画からIEEE1394変換までの機材		1	式	メイン会場用	radix沢田	✓
演台PCから分配及びDC&ケーブル		1	式	メイン会場用	radix沢田	✓

# 厚生労働科学研究成果発表シンポジウム

業務完了にあたって

●準備期間が短く、制作物（Web）の検証期間が取れなかった。

Web ユーザビリティについて

- ・TOP ページから、中継ページへの導線をもっと分かり易くしたほうが良かった。
- ・ソーシャルストリームの近辺に、質問を促す文言を入れるなど、ユーザーが質問しやすい雰囲気づくりが必要と感じた。
- 貴院担当者様との連携がとれ、当日の運営業務についてはスムーズに進行出来た。
- 使用したPCのセットアップについて、当日にWIN Updateを行なう等、リハーサル時に行なうべきであった確認事項が漏れていた。原因は不明だが、本番の直前にリハーサル時に問題のなかったWEBカメラが固まる等、事故に繋がった原因と思われる。
- ライブ配信について、PCにおける不安定な要素は、出来るだけ原因を突き止めたつもりが、パネルディスカッションスタート時に配信出来ない状態になった。こちらも原因は不明。アラートのメッセージはUST側のサーバによる不具合であった。
- 研究者から録画動画の提供を求められたり、本省関係者から控え室の場所や、お弁当はどこに用意されているか等の質問があり、回答に困った。こちらのスタッフに考えられる範囲のFAQを携帯させておくべきであった。

## 参考2 発表ガイドライン

### ■ ライトニングトーク

#### ライトニングトーク (Lightning Talk) とは？

ライトニングトークとは、技術系のカンファレンスで普及しつつある、5分程度の短い時間で大勢のプレゼンテーションを行う発表形式のことです。この発表方式では、研究のエッセンスを一般の方が理解できる形で手短にお話して頂きます。時間が5分と短いために質疑の時間は設けず、続いて行われるポスターの紹介を兼ねた発表とすることで、ポスター会場での質疑に繋がります。

#### なぜ、ライトニングトークか？

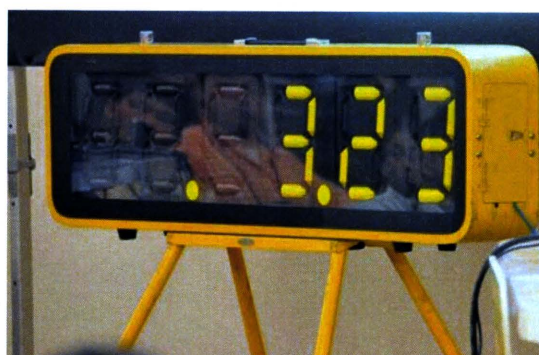
ライトニングトークには、5分間に収めるというシンプルなルールしかありません。しかし、発表を5分間という短い時間に集約することで、多くのメリットが生まれます。聴衆は、短い時間で研究の一番大事な点だけを気軽に聞くことができます。また、短い時間であれば、興味の無いテーマや下手な発表であっても、我慢して聞くことができます。興味が沸けば、大勢の中で緊張しながら挙手をしなくても、その後のポスター発表で直接気軽に話者に質問することも出来ます。

#### 研究者にとってのライトニングトーク

ライトニングトークは、忙しい研究者にとっても、自分の研究を社会に伝えるうえで効率的で有効な手段です。5分間の発表であれば、スライドも数枚で済みますし、作らずに済ますことも出来ます。また、自分が伝えたい内容に集中して話を組み立てることが出来ます。発表の映像はちょうど5分の長さになりますので、自分のホームページ上に貼り付けることで、より大勢の人に研究内容を紹介することにも生かされます。

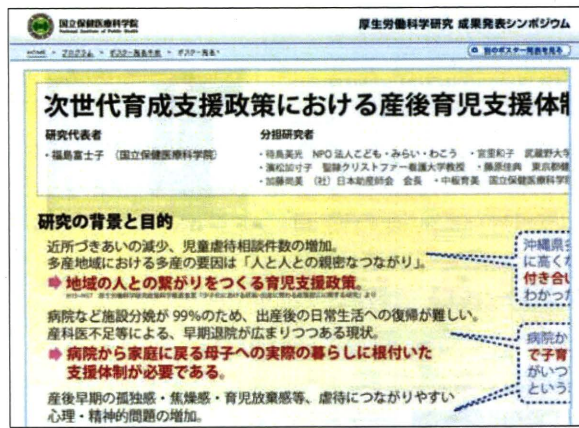
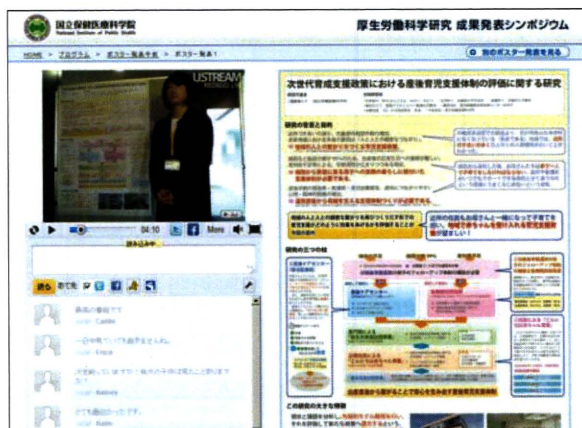
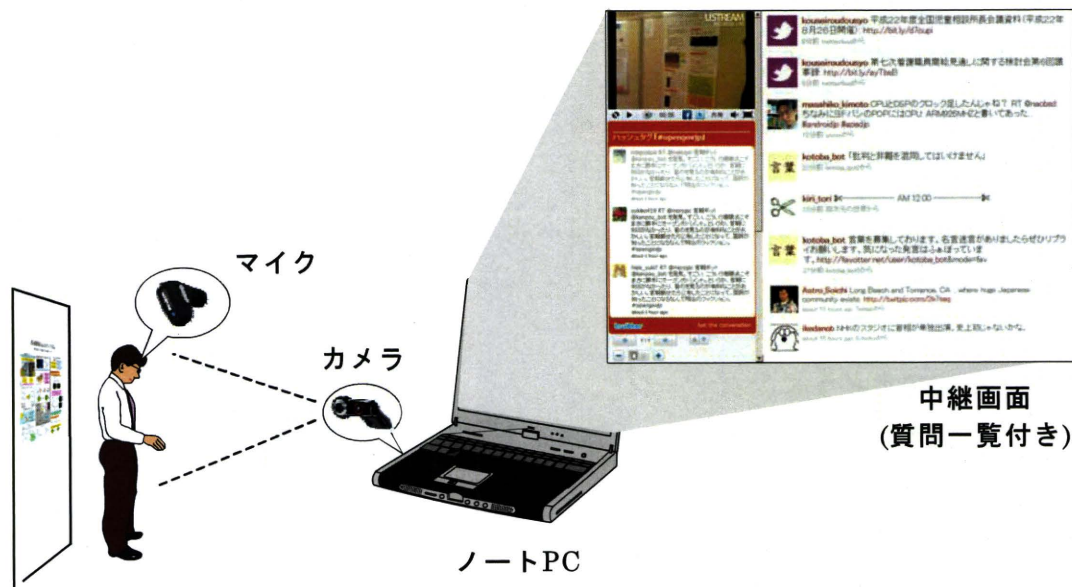
#### 時間内に収めるコツ

論文や研究発表は、全体構成を考えながら組み立てて行くのが普通です。一方、ライトニングトークはほんの5分間の発表です。制限時間以内に収められるか、時間が足りなくなってしまうたらどうしよう、という不安があるかも知れません。そうした際には、全体構成を考えてから作り始めるより、まず、一番話したいことを最初に持っていきましょう。そうすれば、後の時間は気楽に話すことが出来ます。どうやって発表を5分間にまとめるか、ではなく、なにか面白いことをしゃべって、急いで壇上から降りるのです。もっと聞きたい人は、その後のポスターセッションで話しかけて来るでしょう。



## ■ ネット中継型ポスター発表

ライトニングトークの後は、ポスターセッションです。演者は、あらかじめ用意したポスターの前で、普通のポスター発表のように参加者の質問に答えると、その様子が自動的にネットワーク中継されます。ネットからの参加者は、拡大鏡付きのポスター画像と中継されているポスター会場の動画を見ながら、質問を入力することになります。質問があった際には、発表者は、他の参加者のために質問を代読したうえで、適宜答えていくこととなります。



視聴画面 (左：通常、右：ポスター拡大)

### 参考3 インターネットによるアンケート

シンポジウムの広報サイトの利用者に対してWeb上で実施した事前・事後アンケート

#### 1. 事前アンケート集計結果

回答項目

	0	1	2	3	4	5	6
性別	男	女					
年齢	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
立場	研究職	医療従事者	患者	学生	その他		
特定の興味	はい	いいえ					
サイト認知	検索エンジン	ブログ	Twitter	ポスター	テレビ	知人より紹介	その他
参加	はい	いいえ					

集計結果

	0	1	2	3	4	5	6	計
性別	男	女						
	254	187						441
年齢	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	
	11	39	99	147	96	42	8	442
立場	研究職	医療従事者	患者	学生	その他			
	103	96	38	22	179			438
特定の興味	はい	いいえ						
	214	223						437
サイト認知	検索エンジン	ブログ	Twitter	ポスター	テレビ	知人より紹介	その他	
	102	49	34	9	2	95	145	436
参加	はい	いいえ						
	381	52						433

#### 2. 事後アンケート集計結果

回答項目

	0	1	2	3	4
総じて満足か？	とても満足	少し満足	普通	少し不満	とても不満
映像は満足か？	とても満足	少し満足	普通	少し不満	とても不満
音声は満足か？	とても満足	少し満足	普通	少し不満	とても不満
Twitterによる質問は満足か？	とても満足	少し満足	普通	少し不満	とても不満
シンポのネット中継に一言					
シンポのネット中継を続けるべきか？	はい	いいえ	わからない		

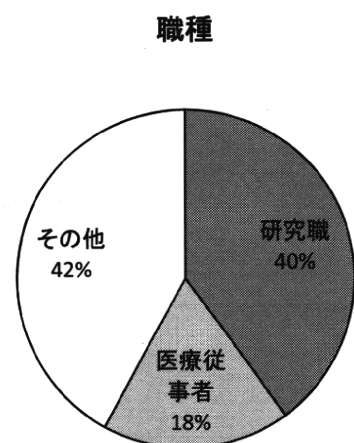
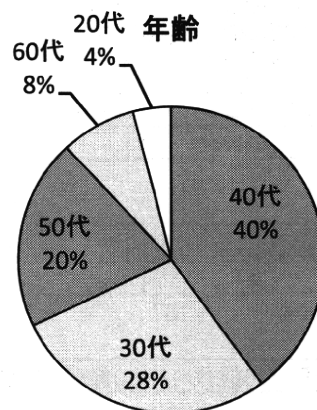
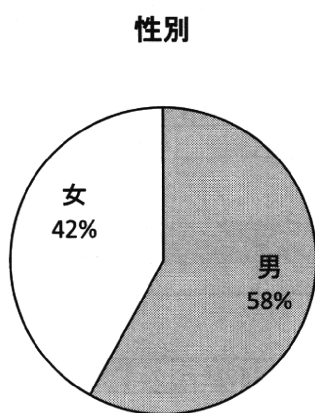
集計結果

	0	1	2	3	4	計
総じて満足か？	とても満足	少し満足	普通	少し不満	とても不満	
	6	7	3	2	1	19
映像は満足か？	とても満足	少し満足	普通	少し不満	とても不満	
	8	5	2	2	2	19
音声は満足か？	とても満足	少し満足	普通	少し不満	とても不満	
	5	4	6	2	2	19
シンポのネット中継を続けるべきか？	はい	いいえ	わからない			
	16	3	0			19

## 参考4 紙媒体アンケート結果(質問票による事後アンケート)

会場への参加者に対して別紙のようなアンケート用紙を配布し会場を出る際に記載していただいた。なお、会場への来場者数は約100名で、そのうち本アンケートへの回答者数は50名であった。

### 1. 参加者の属性

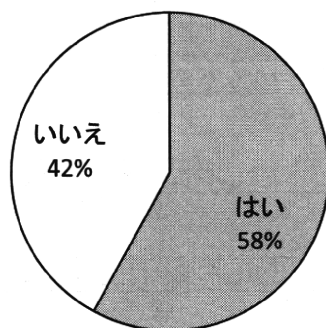


回答者数は50名で内訳は以下のとおり。

性別 男：21名，女：19名  
 年齢 20代：2名，30代：14名，  
 40代：20名，50代：10名，  
 60代4名  
 職種 研究職：20名，医療従事者：9名  
 その他：21名（行政職，  
 会社員，主婦，  
 報道関係者，など）

### 2. 参加の際に特定のテーマに興味を持って参加したか否か

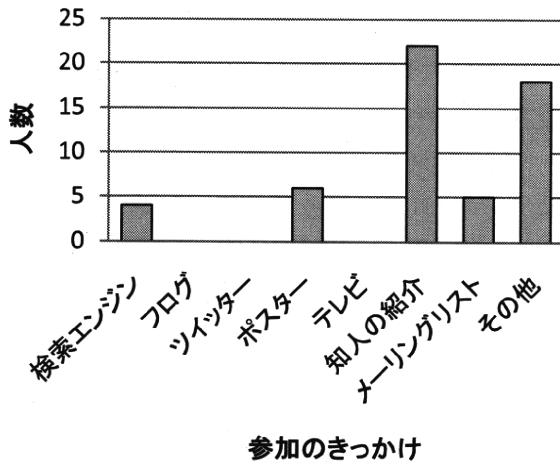
特定の研究テーマに興味があったか



特定の研究テーマに興味を持って本シンポジウムに参加した答えた回答者数は50名中29名であった。

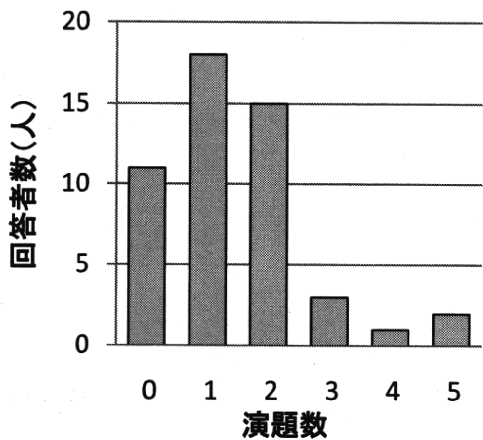
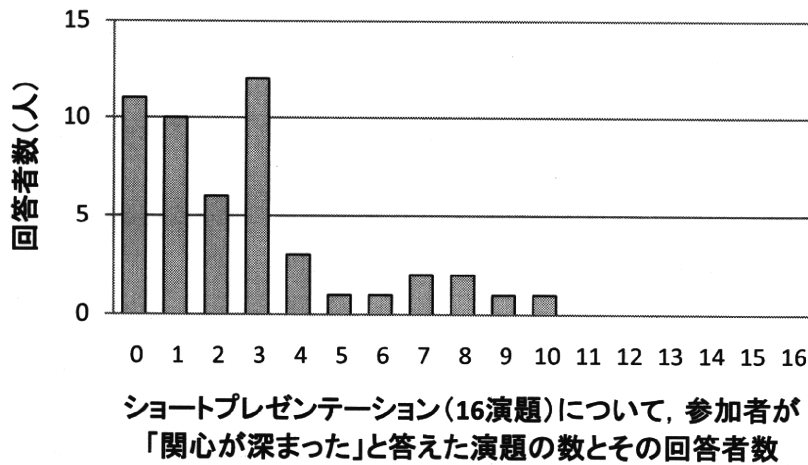
テーマの内容は、例えば、筋ジストロフィーなどの難病、成果発表方法そのもの、医薬品の適正使用、など多岐にわたった。なお、性別、年齢、職種などと「事前に特定のテーマに興味があったかどうか」は特に関連はなかった。

### 3. 参加のきっかけ



その他では、厚労科研研究代表者あての郵便による案内状、厚生労働省の発表、プレスリリース、など。

### 4. 関心が深まった演題の数



ショートプレゼンテーションでは約8割(39名)の回答者が少なくとも1題以上の演題について、「関心が深まった」と回答した。同様に、レギュラー発表についても、約8割(39名)の回答者が少なくとも1題以上の演題について、「関心が深まった」と回答した。

レギュラー発表(5演題)について、参加者が「関心が深まった」と答えた演題の数とその回答者数

## 5. 自由意見の例

- パネルの紙の資料が貰えるものと期待していましたが残念でした。わかりやすく、という点からも、発表資料の配布などの工夫もお願いします。こういう機会はとても大事だと改めて思いました。ありがとうございました。
- 品川一丸の内など都心で開くことで一般の参加がより多く期待できるのではないかと感じた。
- タイマーがうるさすぎるのでは？
- ターゲットは一般市民？ 研究者？ 一般？ 医療等に詳しい人？
- ポスター発表形式で質疑が出来たのは本当に良かったと思う。発表者の先生と近くで色々話せたのが良かった。
- 長期に渡るデータ集積を考えた場合、研究開発機関は必要である。
- 発表中スライドを映していましたが、もしできれば、このスライドをプリントアウトしたものも配布して頂けると聞く上でより聞きやすくなったのではないかと思います。特に、しろうと(一般国民)は前提知識がないので…。ショートプレゼンテーションは、エッセンスのみお示し下さったので、分かりやすく、非常に興味深く聞けました。
- スライドが見やすいとよかった。中継をやることを前提に、事前に演者と打ち合わせをするのがよいと思います。
- 動物実験においてさまざまな年齢のサルなどを使用するのは、長期間時間を必要とするので、やはり、民間企業では難しいのではないかと感じました。
- ショートプレゼンテーションとポスター発表のくみあわせは、ていねいな対応で理解を深めるのに役立ちました。
- 場所が遠い
- 研究者だけで研究内容の公表を徹底して行う(コミュニケーション?)のは難しい。やはりプロの人(広報の人?)を雇う時代かもしれない。しかし貴重な研究費を広報に使用して良いのだろうか?・・・ということを考えさせる非常に意義深い会だった。
- 慢性疲労症候群の研究者に出会いたい、研究してもらいたい。
- 皮膚・排泄ケア……について褥瘡は、現場で見してきました。看護師とは一緒に働いてきました。技術が高まると、本当に助かります。
- 最先端の発表が多くあり、勉強になりました。
- よい企画だったと思います。
- ありがとうございました。大変楽しい時間でした。
- 1) ショートプレゼンの運営については全体発表後の集団的な質疑応答はしないで、ポスターセッションで関心のある聴衆のみが十分な時間が保証されて直接意思交換できる点では、大変良いと考え参考になった。2) しかし、各発表演題について発表内容を予め知ることが出来ないと、多岐にわたる多様な分野のため、質疑したいテーマは少



なく一般的な関心の範囲での参加意識となってしまった。3) 多様なプレゼンの技術には、参考になりました。

- 会場が地理的に不便な場所にありますがね。最後まで聞くと帰りの新幹線の心配をしないといけません。ショートプレゼン+ポスターの組み合わせは大変良いアイデアです。
- キーボード本シンポ自体の宣伝が十分とは言えなかったのではないのでしょうか。ストリーム発信の記録公表、本アンケートの結果公表の予定はあるのでしょうか。
- 褥瘡の写真、実験動物の実態についてオープンにすることは、議論があるところだとは思いますが、少なくとも会場で直接拝見できたことは大変参考になり、意義がよく理解できました。ショートプレゼンはどれもよく練られていて、分かりやすく興味深くお聞きしました。
- ステージ右側にある時間を知らせる時計の音がうるさかった。このような状態で講演に頂くのは、主催者として不親切と思う。
- 1) 一般の人にも興味を持ってもらえるようなテーマをよく集められたと思います。3, 4 月あたりに最新の研究結果の発表会としてやればもっと注目されるのではという気もします。2) ここまで大きな規模でなくても、数個の研究班が合同でやる発表会がもっとあってもいいのになと思っています。いつ、どこで成果発表があるのかが一覧できる厚労科研ポータルサイトのようなものがあれば便利なのですが、3) ポスター発表形式は発表者の先生と近くで色々話が出来て良かったです。時間もたっぷりとられていたので、壇上で発表→フロアから 1~2 問確認質問→次の発表、という形式よりずっと理解を深められると思う。4) ところで、ネット配信の宣伝は十分だったのでしょうか。ツイッターでたくさんのフォロワーがいる科学系の有名人などに「こんなのあるよ」とつぶやいてもらえるよう頼んでみたりすれば、低コストで、視聴者を集められるのでは、
- 「国民への公開」に向けて理解レベル（義務教育・高卒）をどのように想定するかは大切かと思います。
- 開催について知ったのは 10 月中旬にダイレクトメールがきてからだが、周知が十分になされていないのではないかと。第一回目だからかもしれない。
- 時間通りの進行は大変ありがたく思います。プレゼンの後にポスター発表がありましたことは大変有意義でございました。このような機会を与えていただきありがとうございました。

## アンケートのお願い

本日は厚生労働科学研究成果発表シンポジウムにご参加いただき、ありがとうございました。今後の厚生労働科学研究の成果発表の方法について、皆様のご意見を参考にさせていただきますべく、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。

「厚生労働科学研究費補助金の成果の公表のあり方に関する研究事業」

研究班

\*回答済みの用紙は、お帰りの際に会場出口のアンケート回収ボックスに入れていただきますようお願いいたします。

質問1 あなたの性別をお答えください。

1. 男
2. 女

質問2 あなたの年齢をお答えください。

1. 20歳未満
2. 20～29歳
3. 30～39歳
4. 40～49歳
5. 50～59歳
6. 60～69歳
7. 70歳以上

質問3 あなたの職種に最も近いものをお答えください。

1. 研究職
2. 医療従事者
3. 学生
4. その他 ( )

質問4 本シンポジウムに参加の際に、特定の研究テーマに興味を持っていましたか？

1. はい
2. いいえ

\*「はい」の場合、その研究テーマをご記入ください。

( )

質問5 本シンポジウムに参加したきっかけは何でしょうか。

(該当するものをすべてお答えください。)

1. 検索エンジン
2. ブログ
3. Twitter
4. ポスター
5. テレビ
6. 知人の紹介
7. メーリングリスト
8. その他 ( )

\*裏面にもお答えください。

質問6 本シンポジウムの発表を聞いて特に関心の深まった話題があれば、下記の演題番号に○をつけてください。(いくつでも結構です)

レギュラー発表Ⅰ：行政政策

R-1：喘息児における新型インフルエンザの緊急調査と対応

レギュラー発表Ⅱ：厚生科学基盤

R-2：医学研究における実験動物

ショートプレゼンテーションⅠ

S1-1：次世代育成支援政策における産後育児支援体制の評価に関する研究

S1-2：生まれる前の胎児を子宮内で治す新しい手術システム

S1-3：筋ジストロフィーに対するエクソン・スキップ治療

S1-4：ライフステージに応じた広汎性発達障害者に対する支援

S1-5：薬剤耐性 HIV の発生機序とその制御方法に関する研究

S1-6：細胞内輸送機能の低下とアルツハイマー病との関係

S1-7：大型建設機械の不安定性と転倒防止のための安全要件

S1-8：経鼻インフルエンザワクチンの臨床応用をめざして

レギュラー発表Ⅲ：疾病・障害対策

R-3：子宮頸がん予防のための次世代 HPV ワクチンの開発

レギュラー発表Ⅳ：健康安全確保総合

R-4：皮膚・排泄ケア認定看護師による高度創傷管理技術を用いた重症褥瘡発生防止に関する研究

ショートプレゼンテーションⅡ

S2-1：国民を代表する集団の追跡調査の成果と予防対策への適応：NIPPON DATA80/90

S2-2：Duchenne 型筋ジストロフィーのエクソンスキップ治療

S2-3：小児患者に対する医薬品の適正使用に関する研究

S2-4：糖尿病患者に対する生活習慣療法を中心とした治療の効果

S2-5：新しい聴覚器機：人工聴覚上皮の開発

S2-6：クリオピリン関連周期熱症候群に対する診療基盤形成

S2-7：関節リウマチの寛解導入療法体系化に関する研究

S2-8：飲料水の水質リスク管理に関する統合的研究

レギュラー発表Ⅴ：戦略研究

R-5：糖尿病予防のための戦略研究—その計画・経過・結果—

パネルディスカッション

P-1：目的志向型研究としての厚生科学研究と成果発表のあり方

質問7 本シンポジウムについてご意見またはご感想があればお聞かせください。

[ ]

ご協力ありがとうございました。

